



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

6

2011, June

第1907回例会

平成23年6月23日



会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



地域を育み、大陸をつなぐ

■会長報告

会長 鈴木 享



本日は誠に残念ながら、4名の退会者のご報告をしなければなりません。小室陸雄会員、細川周作会員、大沢 剛会員、山田倫一郎会員の方々です。それぞれのお気持ち、事情を考えますと、やむを得ないと思います。過日、理事会において承認をいただき、退会の手続きをすることとしました。

さて、気分を変えて、今日のお話です。染物、特に草木染めの世界では、桜色に染めるといのは難しく、しかし、誰もがやってみたい色だそうです。あの上品で繊細な桜の色を再現できれば、それはもう、とても素晴らしく美しい染物ができあがることでしょう。若い女性の桜色の着物姿など、想像するだけでも幸せな気持ちになります。問題は、どうやって染めるのか、ということです。常識的に考えれば、桜の花びらを使うと想像されるでしょうが、そうではありません。正解は、桜の木の「皮」を使うのだそうです。あの黒みがかった茶色のごつごつした皮から、あの薄桃色を取り出すことができるのは想像できませんが、樹皮から繊細な桜色が生まれるのだそうです。しかも、桜の花が咲く直前にとる皮が、最もよく色が出るようです。つまり桜というのは、あの一瞬の命を燃やすかのような満開のために、木の幹や根、ごつごつした皮も含めて全身で準備をしているのです。パッと咲いた花を見て「きれいだ」と思いますが、実は、桜の木全体がその美しさを演出し、支えているのです。ですから、桜色に染めるのは花びらではなく、木の幹の皮ということなのです。まるで、今年度の西ロータリークラブと同じです。私が桜の花というわけではありませんが、今年度、多少とも何か評価をいただけるならば、桜と同じことで、幹となり、枝となり、根となって支えてくれた副会長、幹事、理事のみなさん、委員長のみなさん、そして、会員皆さんのおかげです。桜満開とはいかなかったかもしれませんが、五分咲き位には染まったかと思います。ありがとうございました。

会 長	鈴木 享	広報委員長	高田 晃一
副 会 長	土肥 孝紀	広報副委員長	奥田 頼昌
副 会 長	齋藤 憲生	委 員	柳沢 一元
幹 事	古田 敦則	委 員	大須賀眞太郎
会 計	小甲 哲士	委 員	谷脇 正人
S A A	若林 剛	委 員	河西 智子

2011年6月

ロータリー親睦活動月間

たいまつ宣言

1. 我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
1. 我々は 他に依存することなく 自らを発する
1. 我々は 常に変革をもって 行動する
1. 我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
1. 我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	5/5	5/12	5/19	5/26
例 会	休 会	1901回	1902回	1903回
会員総数	-	62名	62名	62名
出席計算に用いた会員数	-	60名	61名	61名
ホームクラブ出席	-	45名	39名	36名
メイクアップ	-	55名	54名	54名
出席率	-	91.7%	88.5%	88.5%
月平均	89.6%			

■今月の主な行事

- 6月 2日 結婚・誕生祝
- 9日 ガバナー年度終了挨拶
- 16日 理事委員長退任挨拶
- 23日 会長・副会長・幹事退任挨拶
- 30日 夜間例会 スポーツ大会・年度末最終例会



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘 鈴木 享会長
開会宣言 堂山啓太副SAA
ロータリーソング(それでこそロータリー)
(会食)
会長報告 鈴木 享会長
会務報告 古田敦則幹事

①帯広西RC年度末最終例会

日 時 6月30日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

◆スポーツ大会◆

【ゴルフ】

場 所 帯広国際CC

時 間 12:00スタート

【パークゴルフ】

場 所 十勝川水系パークゴルフ場
(36ホール)

西10条北8丁目

時 間 13:00スタート

②各ロータリークラブ年度末最終例会
(夜間例会)

帯広北RC、6月24日(金) 18:30～
ホテル日航ノースランド帯広

帯広南RC、6月27日(月) 18:30～
北海道ホテル

帯広東RC、6月28日(火) 18:30～
帯広ワシントンホテル

帯 広RC、6月29日(水) 18:00～
ホテル日航ノースランド帯広

ニコニコ献金

親睦活動委員会
北川勝啓副委員長



鈴木 享会員 ニコニコ狂歌。土肥副会長、斉藤副会長、古田幹事に心から感謝。『手を引かれ 尻を叩かれ 励まされ 務められしは 三氏のお陰』

土肥孝紀会員 会員皆様方のご協力により、副会長の大役を全うする事が出来ました。一年間本当にありがとうございました。

斉藤憲生会員 副会長の大役、無事一年間終わりました。鈴木会長、西クラブの面々に感謝、感謝です。一年間、ありがとうございました。

川上哲平会員 節目の15回目のエージシュートをバックティーで飾りました。

川田章博会員 古希還暦ゴルフ大会で初代同好会会長時代から数えて、初めて真中賞をいただきました、賞をつかった本人として漸くその甲斐がありました。

若林 剛会員 今日トヨペットふれあいグリーンキャンペーンで帯広二中に植樹してきます。

久保忠正会員 健康増進委員会、一年間ありがとうございました。

千葉清孝会員 米山記念奨学委員会で一年間お世話になりました。多くの会員からの特別寄付ありがとうございました。

石原英樹会員 プログラム委員会一年間ありがとうございました。還暦等お祝いコンペで準優勝しました。

プログラム

理事会

会長・副会長・幹事退任挨拶

鈴木 享会長

仰せつかった会長の任を必死に務めた1年が終わろうとしています。不安な気持ちで始まった1年ですが、何とか大過なく過ごせたと感じております。これも副会長、幹事、各理事、各委員長と会員みなさんのご理解とご協力があったからで、心から感謝します。



今年度のハイライトであった10月の地区大会は、小室実行委員長のもと、会員みなさんが驚異的な集中力で取り組んでいただき、見事に成功しました。いまこそ「これが我がクラブの伝統、誇りだ!」と、みなさんに心からお礼を申し上げます。

また、ガバナー公式訪問に同行していただいた皆さんにスペシャル・サンクスを申し上げます。

す。3月11日に発生した東日本大震災の後、被災者に対するみなさんの迅速な、しかも、高額な義援金等による支援活動をいただきました。個人の発露による支援に加えて、全国ガバナー会からの要請にも応えて、積極的に義援金を寄せて頂いたことに改めてお礼と感謝を申し上げます。

私にとっては、意義ある1年でした。喜びがあり、発見があり、勉強することが多くありました。私の人生において貴重な1年を与えていただいたみなさんに心から感謝を申し上げます。

土肥孝紀副会長

本年度鈴木会長のもと副会長の重任を務めさせていただき、私にとりまして貴重な体験を得る事が出来、皆様のあたたかいご支援により大過なく任期を全うする事が出来ましたことを厚くお礼申し上げます。



最後になりますが、会長をはじめ幹事・理事・委員長そして会員の皆様には大変お世話になりました。ここに感謝を申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。

齊藤憲生副会長

皆さん、こんにちは。副会長の退任の挨拶をいたします。思えば一昨年の11月、鈴木会長と古田幹事の二人で私の病院にお越しになって副会長を受諾してから、一年半、副会長というとても貴重な経験をさせていただき、心より感謝申し上げます。



その間の一番の出来事は、やはり地区大会でした。茨木さんの指示でのネームプレートの作成、川田部会長、大友さんや小谷先生、山田倫一郎さんと、大友さんの作業場で夜遅くまでおこなった土産物作り、腰がとても痛うございました。

鈴木会長の計らいで点鐘を二回おこないました。この鐘、なかなか難しく、弱くてもダメ、強すぎてもダメ、なかなか難しかったです。以前、深澤さんが退任の挨拶で、「一度思いっきり点鐘したかった」と話してましたが、その気持ち

が少し分かるような気がいたします。皆さんも早く点鐘される事を願っています。

それから鈴木会長がこれから会長になる時に「振り返ったら誰もいないのはとても寂しい」と話されたのが、私の心に残り、可能な限り会長の側にいる事を心がけました。

最後に土肥副会長、古田幹事にもお礼申し上げます。とにかく皆様のおかげでとても楽しく、無事、副会長を終えることができ、感謝、感謝です。一年間、ありがとうございました。

古田敦則幹事

鈴木会長が掲げられた、「帯広西ロータリークラブの原点と楽しさを求めて」のテーマのもと1年間幹事を務めさせていただきました。もう少しうまく幹事の役目を果たせると考えておりましたが、所詮付け焼刃は付け焼刃であり、右往左往しながらようやくたどり着いたのが実感です。それでも私が何とかやってこれたのは、鈴木会長の描かれた航路の確かさに他なりません。私はただただそこから外れない事だけを考えればよかったです。その意味で、鈴木会長のご指導には心から感謝いたします。



今年は地区大会の主管という越えなければならない大きな山があり、その過程の中で様々な議論や葛藤がありましたが、今となってはその事も必要な事だったように思います。小室実行委員長を先頭にそうしたものを乗り越えてクラブの全てを結集して取り組んだ地区大会を成功させた事は、当クラブにとってかけがえのない財産になったと考えます。同時に私個人としても、クラブとしての「絆」の尊さを改めて強く感じさせていただいた事業でもありました。

1年間を通じて私を「我慢強く」導いていただいた鈴木会長、活発なクラブ活動にご貢献いただいた理事・委員長の方々、影のサポート役として私を支えていただいた事務局の医王田さん、山岸さん、そして全ての会員の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



萱場誠一ロータリー情報委員長

会長のアイディアで誕生日記念の新聞をプレゼントとして、新しい仕事が出来ました。情報委員会萱場の実績として残ることを感謝しています。



ロータリーの歴史について卓話も先輩方に受けていただき、古きにわたっての西ロータリーの歴史、仲間の思い出など色々ロータリー情報として提供いただき、とても感謝しております。この後3組ほど家庭集会が残っておりますが、皆さんで楽しいロータリー作りに会話をしていたければ幸せです、よろしく願いいたします。一年間ありがとうございました。

久保忠正健康増進委員長

皆さんこんにちは。今月の12日、日曜日にNHKスペシャル『100歳まで生きるぞ』という番組がありました。そこで長寿の遺伝子が発見された。その遺伝子はみんな持っているもので、その遺伝子にスイッチを入れるには二つあります。



一つめは、ご飯を七分目残し7週間続けなさい、そうすると長寿のスイッチがオンします。

二つめは、エスベラトロール(ポリフェノール的一种)という物質は薬にはなっておりませんが、健康食品としては出ております。これを飲むと長寿のスイッチがオンしますと言っております。

この番組は次期健康増進委員長になったときは皆さんに録画して見て貰いたいと思っております。来年度の委員長宜しく願います。

千葉清孝米山奨学委員長

皆さんこんにちは。米山記念の大きな事業は皆さんに沢山の寄付をいただく事業です。厳しい経済情勢の中、多くの会員の方々にご協力賜りまして、64万円の多額な寄付をいただきました。米山もなかなか財政が厳しくなってきました。貢献できたのではないかと思います。



ております。皆様のご協力に感謝申し上げたいと思っております。

米山奨学生アメリカ・チャイナ・サラスさんを一年間、お忙しい中堂山啓太会員にはカウンセラーの仕事を務めていただき、感謝申し上げます。

例会は、地区米山委員長讃岐様の講話をいただきました。三つの事業を滞りなく終了させていただきました。一年間本当に有難う御座いました。

閉会宣言
点鐘

堂山啓太副SAA
鈴木 享会長

次週プログラム予定

6月30日(木) 親睦活動委員会

「年度末最終例会」